



議会報告会での主な意見・提案・要望等の回答書

意見・提案・要望等	<b>④筑肥線ダイヤ改正問題への取り組みについて</b>
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>今回のダイヤ改正（最終便の廃止）はJR九州の効率的な会社運営や地方路線を維持するための必要な措置ではありますが、沿線地域に多大な影響を及ぼすことから、市はダイヤ改正の再考等についての「特別要望書」を提出されました。しかし、JR九州から「減便等の見直し」は行わないとの回答がっており、非常に残念で厳しい結果となりました。</p> <p>筑肥線は、通勤・通学等のための重要なインフラです。議会としましては、今後、更なる減便が実施されれば沿線への影響は更に大きくなることから、現状の便数については是非とも堅持しなければならないと考えております。</p>	

意見・提案・要望等	<b>⑤職員の来客対応（あいさつ等）について</b>
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>職員の接遇については、毎年、新規採用職員を対象に採用直後に研修を行うとともに、半年経過後には市庁舎総合案内実践研修も行い、職種に関係なく早い段階から研修を受講させ接客に対する意識の高揚に取り組まれています。</p> <p>特にあいさつについては接遇の基本であり、来庁者のみならず職員間においても積極的にあいさつを行うよう励行されているところです。</p> <p>議会としても、職員の接遇意識を高め、市民サービスの充実と向上を図られるよう求めていきます。</p>	

意見・提案・要望等	<b>⑥婚活活動のさらなる充実を</b>
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>市では結婚支援相談員による親身になった相談業務のほか、毎月1回の婚活イベントが実施されており、また近隣市町（武雄市、松浦市等）との合同婚活イベントも予定されています。</p> <p>さらに、各町（地区）の婚活サポーターの皆さんとしっかりと連携し、新規登録者の増、引きあわせの実施などに積極的に取り組んでおられます。</p> <p>議会としても、今後も積極的に支援していきたいと考えています。</p>	

議会報告会での主な意見・提案・要望等の回答書

意見・提案・要望等	<b>⑦地域活性化のため、行政区、団体に更なる補助金を</b>
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>新市長のもと、地域のことは地域で課題の解決に取り組むことができるような体制づくりが検討されています。</p> <p>現行制度の中でも、地域活性化のための団体等への財政的支援として、市民の皆さんの自主的な活動を支援する「21世紀市民ゆめづくり計画支援事業」もあります。</p> <p>議会としても、更なる地域づくりのために一層の充実、予算措置を求めています。</p>	

意見・提案・要望等	<b>⑧空き家を市で買い上げ、ケアハウス等の運用を</b>
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>市は移住者へ住まい情報の提供と空き家の有効活用を図るため、空き家情報バンク制度を実施しています。空き家の売買や賃貸を希望する方に、市のホームページを通して空き家情報を提供しています。直接購入については、市も議会も今のところ考えはありません。</p>	

意見・提案・要望等	<b>⑨消防団報酬等の充実を</b>
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>消防団報酬等の見直しについては、6月議会の一般質問において執行部の答弁で事業の優先順位を明確にすることとし、消防団の装備を充実させながら「出動手当」の見直しを来年度から実施するとの方向性が示されました。</p> <p>現在の「出動手当」の支給対象は、「火災」「風水害」「警戒」「訓練」等に出動し、それぞれの活動に従事した団員に対して、一律1,000円を支給されております。</p> <p>今回の「出動手当」の見直しについては、「消防団員の確保に向けた活動環境の整備」に向けて、また「災害活動にのぞむ団員の労苦に報いることになる」との考えから、危険性が高い「火災」「風水害」等の、いわゆる災害出動を対象に、現行の1,000円から2,000円へ県内最高額に見直したいと答弁があったところです。</p> <p>また、団員報酬については、その後、見直しを速やかに図る方向で協議されている状況です。</p>	

議会報告会での主な意見・提案・要望等の回答書

意見・提案・要望等	<b>⑩区の統廃合、再編の検討について</b>
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>現在、市内には181の自治区があり、それぞれの区において区長を中心に自主的な自治会運営が行われております。少子・高齢化や人口減少、地域意識の希薄化により、役員の選任や行事参加などにおいて、苦慮されている自治会があることも聞き及んでおります。</p> <p>自治会の設置や運営については、地域住民の合意により成立するものであり、自治会の土地や建物等の財産、伝統行事の取り扱いなどの問題もあります。このため、市としては「当事者双方の自治会において決定されるものであり、市が強制的に統合や再編をできるものではない」との考えです。</p> <p>議会としても市と同様の考えを持っていますが、統廃合や再編の話があれば積極的に関与していくこととしております。</p>	

意見・提案・要望等	<b>⑪地方、周辺町に目を向けた政策の充実について</b>
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>市は、市内13地区において様々な取り組みを実施されており、地方、周辺といった区別はされておられません。各地区それぞれに特色があるとともに、置かれている状況や条件が違ふことから、抱えている課題も様々です。</p> <p>このような中、各地域においては、地域住民が自発的に立ち上がり、地域交通の確保や高齢者の支援など、我がまちの課題を把握し解決を図る取り組みが活発に行われています。議会としても、こういった地域のまちづくり活動を積極的に支援し、地域の課題解決に向け取り組んでいきます。</p>	

意見・提案・要望等	<b>⑫防火水槽の維持管理について</b>
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>防火水槽は、火災発生時に消火活動の水利として必要不可欠な施設です。防火水槽には有蓋と無蓋があります。防火水槽の維持管理については、消防署及び各分署において、年2回以上、定期的に点検を実施され、危険排除のため防護柵等の簡易的な補修を行っています。</p> <p>無蓋の防火水槽については、長期間放置すると水槽内に水草等が茂り、汚泥が堆積することがありますが、火災発生時に支障を来たすことがないように定期的な清掃が必要です。消防署からの要請を受け、各地の防火水槽を管轄する消防団が周囲の草刈、汚泥の除去を行うなど対応されています。</p>	

議会報告会での主な意見・提案・要望等の回答書

意見・提案・要望等	<b>⑬馬蛤潟交差点の事故防止対策について</b>
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>波多津町馬蛤潟交差点の信号機設置については、行政に対して平成 24 年度から波多津町交通対策協議会及び馬蛤潟区より要望書が出されております。信号機の設置に関しては、毎年、設置要望審査委員会において審査され、その審査結果を基に市交通対策協議会において優先順位の最終決定を行い、伊万里警察署へ信号機設置の要望書が提出されています。</p> <p>市も交通状況等を見ながら今後も信号機設置へ向けた要望を続けていきたいとのことであり、議会としてもその推移を注視したいと思っております。</p>	

意見・提案・要望等	<b>⑭防災・災害に強い町づくりについて</b>
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>平成 23 年 3 月の東日本大震災や、平成 28 年 4 月の熊本地震、平成 29 年 7 月の九州北部豪雨災害、さらには平成 30 年 7 月の西日本を中心とした豪雨災害など、災害はいつ・どこで起きるかわからない状況にあります。</p> <p>このような状況の中、市としても防災対策にソフト・ハードの両面から積極的に取り組まれ、市民の皆さんの安全・安心の向上に努められています。</p> <p>議会としても、防災問題は重要な本市の課題として捉えており、議会の災害対応等について議論を深め対応を図っていきたいと考えています。</p>	

議会報告会での主な意見・提案・要望等の回答書

意見・提案・要望等	<b>⑮ 少子高齢化、過疎化、人口増対策のビジョンについて</b>
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>全国的に少子高齢化が進行し人口減少が進む中、国をあげての地方創生の取り組みが推進されております。本市においても平成 27 年 10 月に「伊万里市人口ビジョン」「伊万里市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、4つの基本目標を設定した上で、目標達成に向けた人口減少対策が進められています。</p> <p>また、地域において持続可能なまちづくりを進めるため、地域住民どうしの共助を促進するとともに、各地域で活発になっている、地域住民が自発的に立ち上がり、地域交通の確保や高齢者の支援など、我がまちの課題を把握し解決を図る取り組みを積極的に支援しています。</p> <p>&lt;参考&gt;</p> <p>「伊万里市まち・ひと・しごと創生総合戦略」4つの基本目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①産業振興により「活気あふれるまち」をつくる</li> <li>②地域資源を生かし「行きたいまち」をつくる</li> <li>③市民みんなで「子育てしやすいまち」をつくる</li> <li>④時代に合った都市づくりで「安心して住みたいまち」をつくる</li> </ul>	

意見・提案・要望等	<b>⑯ 市民病院跡地について</b>
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>伊万里市民病院と有田共立病院が経営統合し、平成 24 年 3 月に伊万里有田共立病院として新たに開院しました。このため、旧市民病院跡地は行政財産としての用途が廃止され、売却が進められております。これまで4回の入札公告が行われましたが応札がない状況です。議会としては今後の推移を見守りたいと思います。</p>	

議会報告会での主な意見・提案・要望等の回答書

意見・提案・要望等	<b>⑦市税滞納防止（徴収）対策の強化について</b>
回答委員会	総務委員会
回 答 内 容	
<p>市としては現年度分の早い段階から催告書の送付と業者委託による電話催告を組み合わせ、集中的に納付勧奨を行っています。催告に反応のない滞納者に対しては早期に滞納処分を行い年度内解決を図るほか、佐賀県滞納整理推進機構と一体となった滞納整理を進めています。これらの取り組みにより収入未済額を減らし収納率向上に取り組んでいます。</p> <p>また、納税相談時における生活状況の実態把握やファイナンシャルプランナーによる生活再建支援に取り組み、早期完納又は滞納額の圧縮も併せて取り組んでいます。</p> <p>なお、納税相談もなく滞納している方には財産差押を執行するなど、厳しい姿勢で取り組んでいます。失業や病気、災害、事業での損失など、やむを得ない事情があって納期内納付が困難な方については、絶対に放置せず、必ず早めに相談するように、督促・催告の送付書や広報等で呼びかけ滞納防止対策の強化に取り組んでいます。</p> <p>議会としても、収入未済額減、更なる収納率向上に一層努力するよう求めています。</p>	

意見・提案・要望等	<b>⑧ふるさと納税使途の明確化について</b>								
回答委員会	総務委員会								
回 答 内 容									
<p>ふるさと応援寄付金の使途については、昨年度の途中から次の8コースに設定され、それぞれの内容に合致した事業への充当が予定されています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①産業振興による「活気あふれるまち」づくり</li> <li>②地域資源を活かした「行きたいまち」づくり</li> <li>③市民みんなで「子育てしやすいまち」づくり</li> <li>④時代にあった都市づくりで「安心して住みたいまち」づくり</li> <li>⑤伊万里の歴史と文化を体感できる施設の整備</li> <li>⑥防災機能を備えたスポーツ施設の整備</li> <li>⑦甲子園プロジェクトの支援に関する業務</li> <li>⑧市長おまかせコース</li> </ol> <p>※平成28年度（当時は4コース）の実績</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">①歴史、文化を活かしたふるさとづくり</td> <td style="text-align: right;">301,733 千円</td> </tr> <tr> <td>②市民によるまちおこし</td> <td style="text-align: right;">163,766 千円</td> </tr> <tr> <td>③自然環境の保全</td> <td style="text-align: right;">301,986 千円</td> </tr> <tr> <td>④市長お任せコース</td> <td style="text-align: right;">629,575 千円</td> </tr> </table>		①歴史、文化を活かしたふるさとづくり	301,733 千円	②市民によるまちおこし	163,766 千円	③自然環境の保全	301,986 千円	④市長お任せコース	629,575 千円
①歴史、文化を活かしたふるさとづくり	301,733 千円								
②市民によるまちおこし	163,766 千円								
③自然環境の保全	301,986 千円								
④市長お任せコース	629,575 千円								